

※不特定多数に配布できません

立憲民主党 岩手県総支部連合会



X

〒020-0022

盛岡市大通三丁目1番24号

第三菱和ビル5F

TEL.019-625-7852



りっけん いわて 県連通信 No.35

2025.7.12号

#つよくやさしい**日本**を
岩手からつくる

- 7/11 久慈・洋野エリア街頭演説 -

～応援弁士:田名部参議院議員～

参議院議員候補者 **横沢たかのり**

7/11 街頭演説ダイジェスト
久慈、洋野、軽米



7月11日、横沢たかのり候補は、久慈市・洋野町を遊説しました。

久慈では、朝の久慈地区合同庁舎前に約70人が集結。車いす生活になって「不便ではありますが、不幸ではありません」「行動範囲は狭くなりましたが、視野は広がりました」…と話す横沢候補の人となりに触れ、たくさんの聴衆が大きくうなずいていました。久慈ではこの日3か所で街頭演説。聴衆の合計は100人近くに上りました。

午後の洋野町。JR種市駅には約80人が集まり、応援に駆け付けた青森県選出の田名部匡代参議院議員を、熱烈に歓迎。田名部さんの出身地八戸市とつながりが深い洋野とはいえ、その熱気は田名部さん本人も驚くほどのものがありました。

応援演説の中で田名部議員は「地方の暮らしにとって、いかにこのガソリンの価格が家計に負担が大きいのか、そう考えたときに、横沢さんを再び国会に送っていただいて、本当の意味での暮らしを守る政治、命を守る政治、それを実現させ

たい」と力説。それに呼応して横沢候補も、「ガソリン代、軽油代、海に出る人たちの燃料代、これを引き下げましょう。暫定税率廃止を進めていきたい!」と決意を述べました。

また、岩手・青森沿岸地区の共通課題である「防災」を訴えた田名部議員は、自民党鶴保議員の「運のいいことに能登で地震」という発言に対し、力を込めて批判。東日本大震災を経験し、地震・津波に対する備えが欠かせない地域に暮らす聴衆に、深く染み入った演説でした。

投票へ行こう
選挙に参加しよう

**7.4 fri ~
7.19 sat**

確認団体
街宣車
本日より
運行開始

12日:奥州市
13日:一関市
14日:北上市
花巻市

